



南会津町立館岩中学校

# 館中たより

【教育目標】

自立

第40号 令和4年2月18日 発行 文責 芳賀 稔

## ☆生徒会総会を行いました! ☆

2月16日(水)に今年度2回目の生徒会総会を行いました。各生徒会活動の今年度の反省が主な内容でしたが、「奉仕委員会の再編」も議事として取り上げられました。「今後の生徒数の減少を考慮し、生徒一人あたりの負担や各奉仕委員会の充実した活動の維持を最優先に考え、奉仕委員会の数を4から2に減らしてはどうか」という内容が執行部から提案されました。具体的には、これまでの生活委員会、学習委員会、保健委員会、報道委員会の4つから、生活委員会、保健委員会の2つにするという提案です。提案は可決され、次年度から2つの奉仕委員会で活動することになりましたが、具体的な活動内容は今後さらに話し合っていく必要があります。「チームたていわ」の一人一人が充実した活動を行い、達成感・満足感を得られるよう今後も工夫していきたいと思います。生徒会執行部をはじめとする生徒の皆さん、これまでの準備大変お疲れ様でした。



## ☆最近気になるニュースは? (2) ☆

「最近気になるニュースは?」の2回目です。今回も、現在開催されている北京での冬季オリンピックについてです。

2月11日(金)、スノーボード男子ハーフパイプに出場した平野歩夢選手が悲願の金メダルを獲得しました。その姿を見て感動した人も多いと思いますが、私も大変感動しました。2大会連続銀メダルだった平野選手が3回目のオリンピックで金メダルをとったこと、決勝の2回目の試技の点数が思うように伸びず、怒りをバネに3回目の試技で最高得点を出したこと、平野選手が小学生の頃、南郷スキー場で練習していたこと、平野選手が夏の東京オリンピックにも出場していたことなど、感動する要素はたくさんありましたが、私はそのような要素にプラスして、ある解説者が言っていた平野選手の「心・技・体」に感動しました。平野選手は練習に練習を重ね技をみがくだけでなく、その技を繰り出すことができるように体も鍛え、様々な体験を通し心も強くなったとのこと。そんな「心・技・体」が充実していた平野選手だったからこそ金メダルをとれたとのこと。なるほど、と私は思いました。「心・技・体」が充実している平野選手を見ることができたからこそ感動できたのだと納得しました。技術だけでなく、体力だけでなく、そして心だけでなく、やはり「心・技・体」それぞれが重要なんだと改めて実感しました。皆さんはどう思いますか? もしかしたら、オリンピックに出場している人は、みんな「心・技・体」が充実しているのかもしれない。そして皆さんの「心・技・体」は充実していますか?

最近の気になるニュースは何ですか? これからも、北京オリンピックから学ぶことがたくさんありそうです。



